

JSS



だより

2022 年度 第2号

2023 年 2 月 11 日

カラー版 : <http://www.jss.edu.sg/>

☆PA主催の交流企画☆

「ドッジボール大会」がひらかれました！

2月4日授業終了後の16:30より、約1時間にわたり、体育館にてドッジボール大会が開催されました。2019年を最後にコロナ禍により開催を見送っておりましたが、今回3年ぶりに無事開催することができました。小・中学生総勢131名の参加を得て、大盛況の大会となりました。

授業後、続々と子どもたちが体育館に集合し、会場は試合開始を待てないという風に熱気と興奮に包まれていました。チームは1年生が3クラス混合でA・B・Cの3チーム、2年生が3クラス混合でA・Bの2チーム、3・4年生が混合でA・B・Cの3チーム、5年生から中学生までが混合でA・B・Cの3チームに分かれ、それぞれ総当たり戦の実施としました。

ルールの説明とデモンストレーションの後、一試合目の対戦チームの名前が呼ばれると、外野と先攻を決め、子どもたちは興奮気味にコート上の定位置につき、開始の合図を待ちました。試合開始のホイッスルが鳴ると、一斉にボールが飛び交い、一生懸命ボールを追ったり、ボールから逃げ回ったりする姿が見られました。

1・2年生の中にはドッジボールが初めての子どもちらほらと見ましたが、チームの中で声をかけあったりして一人でも多く内野に残れるよう走り回っている姿が印象的でした。3・4年生は1・2年生に比べるとボールのスピードや正確性も上がり、ボールを避ける姿勢も上下左右に柔軟に動けるようになっており、さらに5年生から中学生の試合となると、ボールも試合のペースもハイスピードで、予定していた3試合の倍の6試合行い、連携したパスなどのテクニックも駆使して内野が全てなくなる展開となることもありました。

元気いっぱい体を動かしたので、大会終了後にはみんな汗びっしょり。普段は主に教室の中で座って学習に取り組む子どもたちですが、体育館では生き生きと動き回り、歓声を上げながら試合に臨む姿を見て、運営側も観覧いただいた保護者の方もそのエネルギーに圧倒されるイベントとなりました。

ドッジボール大会を通じて、初めての同級生・上級生との交流や、授業中とは違う友達の様子に触れ、子どもたちにとっても良い機会になったことと思います。

今大会もたくさんの保護者の皆様にボランティアとしてご参加いただき、審判・誘導・進行などお手伝いをいただきました。ドッジボール大会を成功裏に終えることが出来たのも、ボランティアの皆様のおかげです。ボランティアにご協力いただきました皆様、暑い中、ありがとうございました。



【補習校で初めてのドッジボールを楽しむ低学年の様子】



【ハイスピードボールを繰り出す高学年の試合の様子】